

令和 7 年度使用中学校教科用図書
に関する調査報告書

教科名 外国語

(様式1)

教科用図書調査に関する報告書

教科	外国語
----	-----

発行者 略称	発行者 番号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
東 書	2	英語 002-72 002-82 002-92	NEW HORIZON English Course 1 NEW HORIZON English Course 2 NEW HORIZON English Course 3	・最初に Phonics がある。巻末資料が充実し、特に語順カードにより語順に意識が向きやすい。 ・小学校で学んだ単語が分かりやすく、基本文にも説明がある。 ・Real English のページが実用的である。文章、会話、リアクションの取り方などは実際に使えるものである。 ・Listening 教材が少ない。 ・マッピングの説明がない。 ・Sounds and Letters に行くまでに多くの新出単語がある。 ・Stage Activity にはもう少し説明が必要である。 ・身近な話題（会話文・プレゼン・チラシ等）が多い。 ・Before you Read は導入としてよい。ただし、Read and Think は学力差により難しいと感じる生徒がいる。 ・Key Sentence の解説動画や Preview の動画はわかりやすい。 ・Expression List は対話学習に使いやすい。 ・英語の歌は有名なものが多く使いやすい。 ・Goal が抽象的でわかりにくく、本文内容の英問英答がない。 ・Read and Think でポスター、サイト、グラフなど充実しているが、英文が長すぎる。 ・Unit Activity が難しく本文の英問英答がない。 ・3年生になり難易度が一気にあがる。Stage Activity 3 は3年間のゴールの位置づけとしてディベートは良いが、発達段階に応じた目標を各学年で取り入れないと難しい。

発行者 略 称	発行者 番 号	教 科 書 の 記号・番号	教 科 書 名	調 査 結 果 の 概 要
開隆堂	9	英語 009-72 009-82 009-92	Sunshine English Course 1 Sunshine English Course 2 Sunshine English Course 3	・ Scene で新文法の導入がしやすく、イラストで内容理解もできる。 ・ Action Card は1年生には便利。 ・ 小学校で習った単語が出ているが小さい文字で読みにくい。 ・ Get Ready の語順の理解が分かりやすい。 ・ Program の初めに「こんな表現ができる」があり、学びをイメージしやすい。Goal が分かりやすい（見通しをたてやすい）。本文内容について Q and A があり、毎回英問英答の練習ができる。 ・ Scenes for Basic Dialogs で大まかな表現を確認でき、授業の見通しを持たせやすい。 ・ 各ページに音読 Check コーナーがありどれくらい読み込んだか分かる。 ・ Our Project のスペースが大きく、ゆったり取り組み、テーマもわかりやすい。 ・ Reading が重視された内容で、Speaking ドリルが少ない。 ・ Scenes 動画が使いやすく Program の「こんな表現ができる！」は目標を立てやすい。 ・ 発音記号がない。 ・ Retell and Review は復習しながら学習の定着度や学力向上に役立つ。 ・ 生徒が新出文法を理解した後、Speak and Write や各 Q and A が作られている。 ・ Scenes for Basic Dialogs のセリフが的を射ており分かりやすい。 ・ Today' s Expression に説明がない。 ・ 英文の量が少し抑え気味であり、扱いやすい。英語が苦手な生徒にも配慮された内容になっている。 ・ 「こんな表現ができる！」は目的共有ができる。 ・ SDGs を各レッスンにあてはめている。 ・ Turning in の予備知識、Coffee Break の資料集の扱いがよい。 ・ 見開きで4技能がカバーされていないので、使い方に工夫が必要である。 ・ Grammer points がシンプルでわかりやすい。 ・ 3年生最後の読み物教材は、ハードルが高い。
発行者	発行者	教 科 書 の	教 科 書 名	調 査 結 果 の 概 要

略 称	番 号	記号・番号		
三省堂	1 5	英語 015-72 015-82 015-92	NEW CROWN English Series 1 NEW CROWN English Series 2 NEW CROWN English Series 3	・ 小学校で習った単語が最初に絵とともにまとめている。 ・ 見開きページの左側に導入、右側に本文があり4技能が網羅されており使いやすい。 ・ 巻末には、辞書に似た意味を持つ単語の詳しい説明がある。Phonics の説明が理解しやすい。Audio Script により英文の確認がしやすい。 ・ Take action の脚注が小さすぎる。 ・ Lesson1 で be 動詞と一般動詞が混在し、Lesson4 で動名詞と不定詞が新出ででてくるため、混乱しやすい。 ・ 巻頭 Starter はわかりやすくおもしろい。 ・ My dictionary は使いにくい。 ・ 各レッスンの写真やイラストはわかりやすく、構成も面白い。 ・ 文法の学習順は、難易度に応じた一般的な順番と異なるため、混乱する可能性がある。 ・ 英問英答は取り組みやすい。 ・ 巻末資料（いろいろな単語）が充実している。 ・ アニメ要素が強く出ている。 ・ 本文の Q and A 英問英答がない。 ・ Goal Activity が取り組みやすい内容になっている。Language Focus が理解しやすく、文法事項の復習ができる。 ・ Scene2 Listen and Read は、全ての生徒が取り組みやすい内容である。 ・ Read の文字情報がとても小さく英語が苦手な生徒には取り組みにくい。 ・ P96 の前置詞の説明が分かりやすい。 ・ 巻末資料が充実している。(Audio Script、単語の説明、Role-play Sheet) ・ Listen and Read は日本語であるが、内容理解に役立つ。 ・ 各レッスンの終わりに Small Talk Plus があり、3年間積み重ねると大きな力がつく。

発行者 略 称	発行者 番 号	教 科 書 の 記号・番号	教 科 書 名	調 査 結 果 の 概 要
教 出	1 7	英語 017-72 017-82 017-92	ONE WORLD English Course 1 ONE WORLD English Course 2 ONE WORLD English Course 3	・ Task は簡単でシンプルなので、英語が苦手な生徒でも取り組みやすい。 ・ 新出語句が各ページ上部にあり見やすい。 ・ 本文に問いがあり、問題によっては英問英答となっているので、内容理解に役立つ。 ・ Key Sentence の説明がないため、理解するのがやや難しい。 ・ 全体的に絵が古い印象を感じる。 ・ 二次元コードのデジタルコンテンツが音声のみである。 ・ 活用ページの説明やスモールステップが少ない。 ・ Lesson1 に be 動詞と一般動詞が混在しているため、混乱しやすい。 ・ ワークブック的なつくりとなっている。補助教材との共用で効果的になる。 ・ 全体的に説明が少なく、生徒が一人で学びにくい。 ・ 漫画形式にしているところは、理解しやすい。文字を詰め込みすぎなところもある。 ・ Listening 問題は、取り組みやすく構成されている。 ・ Check は、見通しをもって読むのに適している。Think and Try は、発展学習に適している。 ・ Tips は4技能を向上させるのに役立つ。 ・ Key Sentence に説明が欲しい。文法事項について、もう少し色を変えるなど見た目の工夫が必要である。 ・ 基本文を発展させるような問題が必要である。 ・ イラストに工夫が必要である。 ・ Project3 の Debating で、順を追ってスピーチ原稿にまとめていけるように配列されている。 ・ 文法のページに図解などを入れると理解を促しやすくなる。 ・ 全体的に Listening の扱いが少ない。4技能のバランスを考えるともう少し必要である。

発行者 略 称	発行者 番 号	教 科 書 の 記号・番号	教 科 書 名	調 査 結 果 の 概 要
光 村	3 8	英語 038-72 038-82 038-92	Here We Go! ENGLISH COURSE 1 Here We Go! ENGLISH COURSE 2 Here We Go! ENGLISH COURSE 3	・ 巻頭の Let' s Be Friends がフォニックス、コミュニケーションの方法など取り組みやすい内容になっている。 ・ 小中接続としてスムーズに指導できる。 ・ 巻末の「学び方ガイド」は1年生にとっては、理解しやすい内容になっている。 ・ 基本的に左側のページに本文、右側に練習問題があり、授業しやすい構成になっている。 ・ 4技能がバランス良く学べるようになっている。 ・ 本文の前にある Q により見通しをもって本文に取り組めるように構成されている。 ・ Goal では、既習の英文を使って、発展的に表現力を伸ばすように配列されている。 ・ Unit 1 で be 動詞、一般動詞、助動詞 Can が混在しているため、混乱しやすい。 ・ 本文理解に対する問いが日本語のみであり、できれば英問英答形式が望ましい。 ・ イラストの表情が豊かで、内容が理解しやすいように構成されている。 ・ Daily Life は身近な題材を用いて、Speaking や Listening に適している。 ・ 巻末資料が充実している。 ・ Let' s talk、「英語の学び方ガイド」が使いやすい。 ・ P39, 109 の Goal は、スモールステップが必要である。 ・ Unit 3 ～ 4 がつながった内容となっており、理解しやすい。 ・ 不定詞がまとまって1つの Unit に入っていない。 ・ 巻末の単語だけでなく熟語が充実している。 ・ Let' s Read には英問英答があるが、それ以外はない。

発行者 略 称	発行者 番 号	教 科 書 の 記号・番号	教 科 書 名	調 査 結 果 の 概 要
啓林館	6 1	英語 061-72 061-82 061-92	BLUE SKY English Course 1 BLUE SKY English Course 2 BLUE SKY English Course 3	・新出単語と小学校で習った単語が見やすく配置されている。 ・Script が巻末に掲載されており、英文の確認に使いやすい。 ・1 ページあたりの文字数が多く、文字のポイントがやや小さくなっている。 ・習熟度に応じた使い方が難しい。 ・Unit の初めに Unit Goal があり見通しをもてるが、取り組み内容がわかる表現が必要である。 ・小中の学習を繋ぐ部分が少ないため、1 年生のはじめに混乱するかもしれない。 ・文法事項の配列は、わかりやすく作られている。 ・Enjoy Chatting は、即興で話す活動に適している。 ・Focus on Form は文法事項をわかりやすく配置している。 ・Reading、Listening、Speaking、Writing の流れがわかりやすく配置されている。 ・見開きの構成はよく、4 技能もバランスよく配置されている。 ・Target Sentence に説明がついており理解しやすい。 ・各本文に英問英答がある。 ・巻末資料が少ない。 ・Let' s Read は、かなりの長文になっている。 ・Express yourself は、テーマ設定を工夫すればより力がつく内容になる。 ・文法を説明するページは、他のページと比べて絵やイラストが少なく、文字が多い。

(様式2)

教科用図書調査に関する報告書

外国語

観点別評価

「◎」 優れている

「○」 標準的

「△」 やや劣る

選定の観点	選定の視点		東書	開隆堂	三省堂	教出	光村	啓林館
学習指導要領との関連	1	学習指導要領に示されている外国語科の目標達成に結び付く内容になっているか。	○	○	○	○	○	○
	2	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫がされているか。	○	○	○	○	◎	○
	3	「知識及び技能」の習得と「思考力・判断力・表現力等」の育成をバランスよく図るための工夫がされているか。	○	○	○	○	○	○
	4	言語活動の定着を図るための配慮がなされているか。	◎	◎	◎	○	○	◎
	5	学習への興味・関心を高めるとともに、学びを深めるために、デジタルコンテンツを適切に活用することができる配慮がなされているか。	○	◎	△	△	◎	○
	6	SDGsなど、今日的課題が取り上げられ、生徒が興味・関心を持ち、主体的に学ぶとともに発展的な学習も行うことができる工夫がされているか。	◎	◎	◎	○	◎	○
内容	1	外国語の背景にある文化や我が国の文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を育む工夫がなされているか。	○	○	○	○	○	○
	2	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができる内容となっているか。	○	○	○	○	○	○
	3	日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる内容となっているか。	◎	○	○	○	○	○
	4	関心のあることについて即興でやりとりする力を育成するために、既習の語句や文を用いて伝え合うことを意識した言語活動を取り入れる工夫がなされているか。	○	○	○	○	○	◎
	5	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを日常生活や社会で起こっている出来事や問題と関係するものに設定する配慮がなされているか。	◎	○	◎	○	○	○
	6	他者を配慮し受け入れる寛容の精神や平和・国際貢献などの精神を獲得し、多面的思考ができるような人材を育てようとする工夫がなされているか。	○	◎	○	○	○	○
	7	小学校外国語科との接続を重視し、学びの連続性を意識した内容となっているか。	○	○	○	○	◎	○
構成・分量	1	内容の量と学習時間が適切に配当されているか。	○	○	○	△	○	△
	2	生徒の発達段階に即し、系統的、発展的に構成されてあるか。	△	○	○	△	○	△
表記・表現	1	表記や表現について、文書や挿絵、写真等の使用が適切であるか。	○	○	○	△	○	○
	2	文字の大きさ、字間、行間などは適切であるか。	○	○	○	△	○	△
	3	ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさ、色の使用、紙面の構成などについて、配慮されているか。	○	○	○	△	○	○